

## 沖縄県出身 青年海外協力隊員 (2022年度3次隊) 沖縄県庁にて出発前表敬

沖縄からの青年海外協力隊の派遣は54年前、本土復帰に先立つ1968年に始まりました。この度、JICA海外協力隊として出発する1名が、沖縄県庁にて出発前表敬を行います。派遣されるにあたっての決意や抱負、海外活動に挑戦するに至った思いなどお話をうかがう機会ですので、メディアの皆さまの取材をお待ちしております。

### 記

1. 日 時：2022年12月20日(火) 15:30～15:50
2. 開催方法：対面
3. 場 所：沖縄県庁 副知事室
4. プログラム(予定)

時間	内容	担当
15:30-15:31	開会挨拶	沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課
15:31-15:36	JICA 沖縄からのご挨拶	JICA 沖縄 所長 倉科 和子
15:36-15:43	出発隊員からの言葉	チュニジア派遣 隊員 山本 悠
15:43-15:49	副知事からのご挨拶	沖縄県 副知事 照屋 義実
15:49-15:50	閉会挨拶	沖縄県文化観光スポーツ部交流推進課

5. 申込方法：取材希望の方は、12月20日(火)12:00までに、①氏名 ②所属先 ③部署・役職  
④メールアドレス を記載のうえ、JICA 沖縄代表アドレス ([oictpp@jica.go.jp](mailto:oictpp@jica.go.jp))宛てに  
お申込みください。

### 6. 派遣される方

隊員区分	氏名	職種	派遣国	派遣先	勤務地	派遣期間
青年海外協力隊	やまもと ゆう 山本 悠	作業療法士	チュニジア	肢体不自由協会 マハディア支部	南風原町	2023年1月23日～ 2025年1月22日

※県庁表敬のほか、勤務市町村表敬として12月19日に南風原町への表敬を実施しました。

### 7. 参考情報

- (1) JICA海外協力隊事業の目的とあゆみ

JICAは、国際協力の志を持った方々を開発途上国に派遣し、現地の人々とともに生活し、異なる文化・習慣に溶け込みながら、草の根レベルで開発途上国の抱える課題の改善・解決に貢献することを目的にボランティア事業を実施しています。

(ア) 3つの目的

開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与  
異文化社会における相互理解の深化と共生  
ボランティア経験の社会還元

(イ) 1965年に日本青年海外協力隊として発足。初の協力隊員派遣国はラオス。  
これまで世界98カ国に55,000人以上の隊員を幅広い分野に派遣しています。

## (2) 復帰前に派遣された沖縄出身隊員とこれまでの海外協力隊の派遣実績

沖縄県からは本土復帰前の1968年に初めて海外協力隊が派遣されました。これまでに累計605名の派遣実績があり、現在12名の隊員が派遣中です(2022年12月現在)。

関連リンク:

- JICA海外協力隊事業の歩み  
<https://www.jica.go.jp/volunteer/outline/history/index.html>
- 青年海外協力隊50年の歩み(動画)  
<https://youtu.be/Q7MJzvKDhs8>

<b>本件に関するお申込み・お問い合わせ先</b>
独立行政法人国際協力機構(JICA)沖縄センター 市民参加協力課 担当: 前田、大城 TEL 098-876-6000 E-mail: <a href="mailto:oictpp@jica.go.jp">oictpp@jica.go.jp</a>